## [FOCUSZガねい]

### トークセッション

### 岩井秀人 × 津村禮次郎

#### 「おれたち小金井族 一小金井に生きる2人の表現者一」

小金井にゆかりを持ち、各界の第一線で活躍する人とその作品に スポットをあてるシリーズ『FOCUSこがねい』。

演劇界で注目される劇作家・演出家・俳優・小説家の岩井秀人と、 小金井薪能の発案者であり、他ジャンルとの共演が話題を集める能楽師の津村禮次郎が 自身や小金井の話を繰り広げます。

岩井 秀人





津村 禮次郎

劇作家・演出家・俳優・小説家。1974 年生まれ。小金井第二小学校を卒業。現在も小金井市に在住。2003 年劇団「ハイバイ」を結成。07 年より劇団「青年団」演出部に所属。東京であり東京でない小金井の持つ「大衆の流行やムーブメントを憧れつつ引いて眺める目線」を武器に、家族、引きこもり、集団と個人、個人の自意識の渦、等々についての描写を続けている。15 年に『ヒッキー・ソトニデテミターノ』が韓国で翻訳上演され国外からも注目されている。12 年 NHK BS プレミアムドラマ『生むと生まれるそれからのこと』で第30回向田邦子賞、13 年『ある女』で第57回岸田國士戯曲賞を受賞。映画『ゴッドタン キス我慢選手権 THE MOVIE』『桐島、部活やめるってよ』『何者』への出演など、俳優としても多数活躍。

観世流緑泉会代表会主。重要無形文化財能楽総合認定保持者。 (社)日本能楽会、(社)能楽協会会員。二松学舎大学文学部特任教授。

1942年生まれ。一橋大学卒業。在学中に津村紀三子、その後、 先代観世喜之に師事。74年津村紀三子死去により緑泉会を継承。 79年小金井薪能設立以来、継続して公演。定例公演の他、創作 能、海外公演(イギリス、スペイン、シンガポール他多数)や 他ジャンルとの共演などを積極的に行う。2015年にはドキュメ ンタリー映画『躍る旅人・能楽師 津村禮欠郎の肖像』が公開さ れた。16年リオ五輪に於いて、野田秀樹率いる「東京キャラバ ン」のワークショップイベントに参加。

# 2017年 **1 2** 月 **1 7** 日 (日) 14:00開始 (13:30開場) 小金井 宮地楽器ホール 小ホール

定 員: 150名(要事前申込、先着順受付) 入場無料・自由席

申込方法:お電話、当館窓口、メールにて下記必要事項をお知らせください。※お申込みは、最大2名様までです。

①代表者のお名前 ②代表者のお雷話番号 ③代表者のご住所 ④参加人数

申込開始:一般:10月30日(月)10:00~ 友の会:10月15日(日)10:00~

#### お申込み・お問合せ先

小金井 宮地楽器ホールチケットデスク (休館日:第2・3火曜日)

TEL: 042-380-8099(10時~19時) E-mail: koganei-ticket@sps.sgn.ne.jp

〒184-0004 東京都小金井市本町6-14-45 (JR中央線「武蔵小金井駅」南口駅前)

主催:小金井市民交流センター 指定管理者 こがねいしてい共同事業体